

大学院 音楽研究科修士課程 日本音楽研究専攻 (2016)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター 公開日: 2017-06-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15014/0000000189

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License.



修士課程日本音楽研究専攻は、当センターの環境の中で日本音楽について専門的に学ぶことができるコースとして2013年度に開設し、2016年度で4年目を迎えました。現在(2016年度)、3人の院生、3人の研究留学生在籍し、それぞれが自身のテーマで資料やフィールドワークをおこない論文執筆にむけて日夜努力しています。

今年度からは、インターンシップを本格的に始動させ、新内節伝承者へのインタビューや名古屋の能楽囃子方藤田流能管演奏者の稽古を希望する学生がこの制度を利用しました。また、これまで外部の研究者のみを招聘し組織していた当センターのプロジェクト研究・共同研究や、もっぱら伝音センタースタッフが講師をつとめてきた各種市民講座に学生が主体的に参加しました。それら旧来の伝音の活動が、学生にとっての実践的学びの場として機能しはじめています。



ゼミのようす



京都 祇園祭り見学



奈良 野迫川盆踊り参加